

2026年度 東日本高等学校ゴルフ選手権大会 男子／女子・個人の部

開催日：8月15日(土)・16日(日) 練習日：14日(金)
開催コース：サンコーカントリークラブ 東コース(男子)・西コース(女子)

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰(2 罰打)」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域

(2) 猪によって生じたジェネラルエリアの損傷の区域は、規則 16.1b に基づき、救済が認められる修理地とする。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)

(3) 電磁誘導カート用の 2 本のレールは、2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。

(4) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(5) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

3. 保護フェンス

西コース 7 番と 11 番ホールの間にある保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイング区域の妨げになる場合、規則 16.1 により処置するときは、その障害物の中や下や上を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

4. 46 インチを超える長さのクラブの使用禁止

ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き 46 インチの長さを超えるクラブを使ってはならない。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行なったことに対する罰：失格。

5. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

6. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた 1 つあるいは複数の鋲を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰：規則 4.3 参照

7. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷・Jアラート等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

通常のプレー中断、陰悪な気象状況による即時中断、プレーの再開はカーナビおよび本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 練習

(a) ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

(b) プレーヤーはラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。このローカルルールの違反に対する罰:

最初の違反の罰 : 一般の罰(プレーヤーの最初のホールに適用される)

2 回目の違反の罰 : 失格

9. キャディー

プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. ローカルルール、競技の条件に追加や変更がある場合は、クラブハウス内に掲示して告示する。

2. 乗用カートの乗車を可とする。リモコンは不公平のないように分担し、速やかなプレーの進行を心がける事。

3. 距離計測器は 2 点間の距離の計測のみ使用することができる(高低差の計測は不可)。

4. 「規則書」(JGA2019 年度版)は大会中携帯しなくてもよいが、「2023年度のルール改定内容」を事前に確認しておくこと。(連盟 HP 掲載)

また、本競技規則(ローカルルール)は事前に内容を確認し、持参すること。加えて、目土袋・スコップ・グリーンフォークは、競技開始から終了まで必ず携帯し、ディボット跡やピッチマークの修復に努めること。

※本競技規則・目土袋等を持参しない場合、規則1.2bを適用し、失格とする場合がある。

5. スコアカード提出前に、コース内での携帯電話、スマホ等の使用は原則禁止とし、事故・体調不良など緊急時以外は電源を切っておくこと。ルールの確認(ルールアプリは使用しない)は、事前にルールを学習しておくことが望ましく、不明な点が生じた場合は 2 つの球をプレーし、同じ組の他のプレーヤーとも状況を確認共有し、ハーフチェック、アテスト時に競技委員長の判断を仰ぐこととする。(プレーヤーズ版ルールブック廃止に伴う経過処置)

6. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないように注意すること。各ホール毎、ティーイングエリアからその組全員で球の行方を確認し、紛失球や誤球のないように努めること。スロープレーに関しては、罰を課す。

7. スタート前の練習については主催者の指示に従うこと。

8. 球がグリーン上にある場合、グリーンリーディング資料(ヤーデージブック、カートナビ等)の制限に違反した資料をプレーの線を読む支援として使用すると規則 4.3 の違反となる。

9. ローカルルール 6 項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

10. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a および、20.2 に基づいて失格とする場合がある。

11. 2024年4月1日に改訂された日本高等学校ゴルフ連盟のユニフォーム規定を、各自 HP で十分確認し、遵守すること。守れない場合は、大会参加を認めない。また、プレー中は着帽のこと。

12. 全使用球にフルネームと、通し番号を記入しておき、誤球や不正が行われないように努めること。

13. スコアカードには、各ホール同じ組の他のプレーヤー全員のスコアも記入して、スコアミスが起きないように留意すること。

14. 頭髮にパーマメント等を施している者、長髪の者、茶色に染めている者等は参加できない。また、ピアス、ブレスレット等の不要な装飾品等は身につけないこと。(磁器ネックレス等の健康器具を含む)

守れない場合は、大会参加を認めないこともある。

距離表 サンコーカントリークラブ (男子)
 東コース

使用ティーマーカー:青
 使用グリーン:高麗グリーン

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	477	192	486	159	377	371	548	377	464	3451
Par	4	3	5	3	4	4	5	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
396	379	489	186	419	542	353	142	412	3318	6769
4	4	5	3	4	5	4	3	4	36	72

距離表 サンコーカントリークラブ (女子)
 西コース

使用ティーマーカー:白
 使用グリーン:高麗グリーン

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	350	148	528	341	161	372	531	358	327	3116
Par	4	3	5	4	3	4	5	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
377	463	147	299	180	363	479	374	380	3062	6178
4	5	3	4	3	4	5	4	4	36	72